

国指定名勝「おくのほそ道の風景地草加松原」を

光で彩る橋りょうライトアップ事業

—No.18 草加市—

## 【事業の目的】

国の名勝指定を受けて、当エリアがより一層魅力のある観光資源となるよう夜間のライトアップ事業を実施することで、歴史と品格を感じさせる、綾瀬川と光が織りなす夜間景観の形成を目的とするものです。

## 【事業の内容】

平成 28 年度に松原大橋、百代橋の下流側に位置するハープ橋のライトアップを実施しており、平成 29 年度に松原大橋、百代橋を、更に平成 30 年度に上流側に位置する中曽根橋のライトアップを行うものです。

## 【事業年度】

平成 29 年度～平成 30 年度（予定）

## 【予算額(千円)】

45,360千円（平成 29 年度）

## 【財源】

ふるさと創造資金（県）、一般財源（市）

## 【事業実施に至った背景・経緯】

綾瀬川沿い一帯に並ぶ 634 本の松並木（草加松原）は、平成 26 年に国の名勝（おくのほそ道の風景地）に指定を受けるなど草加市を代表する観光地であるほか、ゆったりとした石畳の散策道に整備されており、市民の憩いの場となっています。本市では平成 28 年に策定した「第二次草加市観光基本計画」における「おもてなしの心が息づく観光の振興」を目標とする上で、更なる観光施策の推進のため夜間景観のライトアップ事業を行うものです。

## **【事業のPRポイント】**

ライトアップのコンセプトについては、松原大橋は駅前通りと草加松原が交差するゲート性の高い空間を生かし、百代橋は歴史や和のイメージを継承し、それぞれ温かみのある落ち着いた印象に感じることができる色合いで演出します。

## **【事業実績・成果・今後の展開】**

当箇所周辺は年間をとおして様々なイベントが開催される場所であることから、ライトアップにより歴史と品格をより一層感じさせる空間を創出します。また、観光客だけでなく、市民にとっても生まれ育ったまちに対して愛着と誇りの持てるまちを目指していきます。

〔 連絡先 〕

道路課 計画係                      048（922）2194（内線4621）